



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2023～2024 年度 高山中央 RC 会長テーマ

親睦～例会に出席しよう～



世界に希望を生み出そう

◆会長 岩本 正樹 ◆幹事 長瀬 栄二郎 ◆会報委員長 井ノ下 雄志 ◆会報担当 直井 宏文

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1330 回	56 名	56 名	48 名	—	82.14%
前々回 1328 回	56 名	56 名	46 名	1 名	87.50%

- 点 鐘
- ロータリーソング
- 高山中央ロータリークラブ職業倫理基準
- 会長の時間

奉仕の理想

職業倫理基準

会長 岩本 正樹

皆さんこんにちは、梅雨も明け、暑い日が続いておりますが、皆様 体調は如何でしょうか。コロナも含めているような種類の夏風邪が特に子供を中心に流行しております。盆明けの 21 日には大事な大事な浴衣例会が御座いますので皆さん体調にはくれぐれもご留意なされましてお過ごしくださいようお願い申し上げます。



さて、一昨日の土曜日は、前越財団委員長と共に財団研修セミナーに行っておりました。私は今回で 3 度目の参加となりますので、前回のセミナーと何か大幅な変更点でもあるのかなと聞いておりましたが、特段大きな変更はございませんでした。ただ、“ポリオ プラス ソサエティ”と申しまして簡単に言いますとポリオプラスの大口寄付の事ですが、その登録のお願いがございました。私たちロータリアンはポリオプラスの寄付を毎年 30 ドルしておりますが、それとは別にソサエティメンバーとして登録して頂き、100 ドルを毎年寄付して頂くというプログラムの案内がございました。案内をお手元に配布させて頂いておりますので登録の意志がございました方は事務局までご連絡をお願いいたします。

話は変わりますが、今月は“母子の健康月間”でございます。ロータリーの活動は平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の成長、環境の保護の七つの分野に重点を置いて活動しておりますが、七つの分野それぞれに その活動を考えて実行する為の“月間”が設け

られております。その中で今月は『母子と健康』の月間でありますので、その事について少しお話をさせていただきます。世界には栄養失調や劣悪な環境の為、十分な医療環境が整わず、その中で亡くなる 5 歳未満の子供たちが 590 万人もいると推定されています。一方、日本における出産前後の母子の死亡率の推移は、妊産婦死亡率は 1950 年に人口 10 万人に対して 161 人であったものが 2013 年には 4 人にまで激減すると同時に、早期新生児死亡率も同様に激減しており、日本の周産期医療レベルは今や世界最高水準に達しています。そんな中、我が国で近年最も深刻な『母子の健康』に関する問題は、母親の出産後の子育て環境、子供の貧困状態、乳幼児から学童までに及ぶ虐待、不登校・引きこもりなどがあげられます。子供の貧困状態などは日本の子供の 7 人に 1 人が該当し、OECD 加盟国の中で最も悪い水準にあるそうです。またネグレクトなどの虐待を行う当事者は残念ながら母親が主だそうです。その深層には、日本の一億総中流と言われた時代から格差・貧困が増大する社会への変貌や非正規労働者の増加、大家族から核家族への変化、またひとり親家庭の増加などが思い浮かびます。などと、他人事のように喋ってしまいましたが、これらの問題は自分の身近にもあり得る問題ではないかと最近感じております。私にはお陰様で 2 人の子供にそれぞれ孫を授かりましたが、何か最近私の娘と息子の嫁 2 人共が子育てのストレスのせいかいつもイライラしているのです。その様子を見かねた妻はそれぞれの家にしょっちゅう手助けに行っておりますが、こんなごく普通の家庭にも一歩間違えるとネグレクトのような行為を犯してしまう可能性はどこにでもあるんだなと感じておりました。この様な子育て中の家庭の支援をどのように具体化していくか、身近な中にもいろんなヒントが沢山あるのですが、今月の『ロータリーの友』には高知県の女性ロータリアンが地区補助

金事業で立ち上げた『おむつバンク』の事業が紹介されておりました。『母子の健康』をテーマにした活動などを行うには、男性ばかりのクラブではなかなかデリケートで考えが及ばない部分もありその為にもやはり女性会員が一定数増える事により考えの幅を広げてこの様な課題にも対処していけるクラブにしていく事が望ましいんだなと感じた次第であります。

最後になりましたが、高山には母子家庭が沢山あると聞いております。皆様方の温かい温かいご支援の程を宜しくお願い申し上げます。会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。

●幹事報告 幹事 長瀬 栄二郎

◎国際ロータリー第 2630 地区
ガバナー事務所より

・ポリオプラス・ソサエティ参加申し込みについて

・夏季休暇のお知らせ
8/11～8/16

◎国際ロータリー第 2630 地区
ガバナーエレクト事務所

・夏季休暇のお知らせ 8/11～8/16

◎ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 280

○濃飛グループガバナー補佐より

・第 1 回ガバナー補佐訪問のお礼

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

8月3日(木) 18:30～納涼浴衣例会 八ッ三館

8月17日(木)・8月31日(木) 休会

○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

7月28日(金)→30日(日) 12:00～

二所ノ関親方講演会

：飛騨世界生活文化センター

8月11日(金)・8月25日(金) 休会

<クラブ活動計画書>

・下呂RC

<会報>

・高山RC ・下呂RC



●クラブアッセンブリー

会場監督

担当理事 住 裕治

今年度、会場監督の委員長になりました、住です。

初めての委員長となりますが、不慣れな所もございますが、宜しくお願いします。

会場監督(SAA) 基本方針

1. クラブ例会が支障なく円滑

に開催できるように会場準備と監督に当たります。

活動計画

・会場の準備設営は、通常どおりA班、B班のグループに分け、当番制で行います。

・会場の準備設営は、担当メンバーが11時50分までに集合し、12時までに設営を完了する。

・会場の準備終了後、受付にて来訪者をお迎えし、席までご案内する。

・移動例会時の会場運営については、例会担当委員会の要請に応じて協力する。

・例会の相応しい服装の徹底。(5月～9月の通常例会はクールビズ実施)

・友愛の広場を設置する。

・必要に応じ、備品設備や修繕を行う

予算

テーマ幕 購入 ￥10,000円

会場備品・修繕費等 ￥20,000円

会議費 ￥48,000円

自分なりに、会場監督 SAAについて少し調べてみました。

会場監督とは、会場の秩序を保つ為の最高の権限を持った役員であり、その権限は会長よりも強く、全ての会員はSAAの指示に従わなければなりません。具体的な職務内容は、議事の進行、会場への入退場、会場の開門や閉門、早退、遅刻の承認や拒否、私語に対する警告、会合プログラムの時間管理、例会場の秩序管理、例会場の設営、座席の指定、食事の手配等が上げられる。と出てきました。

いくつか、当てはまる所もございます。しかし、現在は事務局、他の委員会との連携等で職務が分業制になっているので、自分の仕事経験(建築の現場監督)を生かしながら、スムーズな運営をしていきたいと思っております。



クラブ管理奉仕部門

担当理事 小出 貴博

クラブ管理・奉仕部門の担当理事をいたします 小出です。当部門の委員会は、7つの委員会より構成されております。

まず高山中央未来委員会は、中田学直前会長を委員長とし、クラブの長期戦略計画目的である「職業奉仕に徹する」を、中長期的な視点で検討するとともに、定款・細則・内規等に沿うかを確認することを、基本方針として、随時委員会を開催して検討していき、来年5月27日の例会にて、長期戦略計画目的をわかりやすく説明していただけます。

続きまして、親睦活動委員会ですが、わたくしが委員長を務めさせていただきます。

本年度の肝と言われ会長より、プレッシャーをかけられていますが、親睦活動を通して、会員同士の気持ちや考え方を理解しあい、ロータリー活動の意義や面白さを知り、信頼しあえる機会としていきたいと考えております。とはいえ

皆さんの参加がなければ、成り立たない基本方針ですので、多くの方の親睦例会の参加をお願いいたします。少しでも多くの方が楽しんでいただけるよう、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

つづきまして、友好クラブ交流委員会です。委員長を三枝さんとし、平塚湘南ロータリークラブとの友好を深めていきます。10月に平塚湘南RCを高山に迎え、合同例会から秋の高山祭の訪問歓迎会などを開催していただき、両クラブの更なる交流を深めます。2月に湘南に行かれた方はもちろん、まだ交流できていない方も積極的にご参加ください。次に、会報/雑誌委員会です。委員長を井ノ下さんとし、クラブの例会やクラブ外の情報また各委員会の活動について、クラブ会報発行を遅れなく行い、ロータリー活動の理解を深めるとともに、会員相互のコミュニケーションの充実を深めます。また、ロータリーの友・がバナー月信を読んでもらうように努めることを、基本方針としております。9月の25日に担当例会を行い、ロータリーの友について、井ノ下委員長より、より詳しく解説していただけます。

次に、出席/プログラム委員会です。岩垣津さんを委員長とし、例会出席率向上を促すを基本方針としています。岩本会長がかかげる今年度のテーマである「親睦～例会に出席しよう～」とあるように、例会の出席が重要であることから、出席率の報告等で出席の呼びかけを行います。また、IMや地区大会・研修会などの報告を出席者よりしていただけます。



次に、ニコニコ委員会です。委員長を高原龍土さんとし、ニコニコを披露することで親睦を深めることを基本方針としています。目標金額をコロナ禍以前の金額に設定し、皆さんの喜びや祝い事を共有したいと思っておりますので、ちょっとしたことでもいいので、ニコニコ記入をお願いします。委員会の皆さんが、楽しく上手にいじってくれますので、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりましたが、創立35周年記念事業計画委員会です。周信夫さんを委員長とし、創立35周年に会員の記憶に残る記念事業の提案をできればいいなを基本方針としています。次々年度の礎となるようアンケートなど、会員の皆さんの意見集約など進めたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上の7つの委員会で一年間頑張りますので、ご協力をお願いします。

職業奉仕部門 担当理事

田中 雅昭

職業奉仕部門の基本方針は職業奉仕委員会及び研修委員会と連携を取り活動する。活動計画はIDM開催に対し有効な会となる様、担当委員長と協議し充実を図る。また会員によるスピーチにて「自身の職業とは」と題して卓話を頂きます。予算は担当部門会議費として3.6万円を計上しています。

職業奉仕委員会の基本方針は「もっともよく奉仕するも者、最も多く報いられる」職業奉仕理念のもと、会員によるスピーチを中心に行い、基本的概念を育む。

1回目は講師例会として地区職業奉仕委員会より講師をお願いし卓話を頂きます。2回目、3回目、4回目は会員さんにスピーチをお願いしますので、その節は宜しく願い致します。

予算は1万円を計上しています。

副委員長に和田さん 委員に平林さん 久々野さん 大原さんです。

研修委員会(清水幸平委員長)の基本方針は

What is Rotary

ロータリーとは何でしょうか?

何を求めて入会したのでしょうか?

もう一度ロータリーを考えてみましょうです。

IDM開催を2回、担当例会を2回予定しています。是非とも新会員さん入会に努めて頂きたいと思っております。

予算は10万円を計上しています。

副委員長に中田専太郎さん 委員に剣田さん 大保木さん 山本さんです。

以上よろしく願いいたします。



会員基盤維持増強部門 担当理事

高原 清人

私が担当します委員会は、「会員維持増強/会員選考/職業分類」委員会と、「公共イメージ/IT」委員会です。新会員と既存会員との相互理解を築くため、両委員会の連携を図り、会員の維持増強に努めて参ります。



私が委員長を務めます「会員維持増強/会員選考/職業分類」委員会は、会員純増1名を目標としておる処でございますが、幸いなことに本年度は会員54名と純増2名でスタートいたしました。何とかこの状況を維持するべく、会員同士の信頼関係を深め、退会防止に努めます。またAG訪問の折にご意見をいただきました、より一層の女性会員の拡大、新クラブ立上の検討も視野に入れ、活動して参ります。

今井委員長が担当されます「公共イメージ/IT」委員会は、当クラブ事業を地域社会に広め、イメージと認知度向上に努めて参ります。活動計画としては、新会員候補者を招待し、当クラブの活動をよりご理解いただく機会を設ける。高山3クラブ合同で、高山市民時報紙にロータリー特集号を掲載し、市民の皆様の認知度向上を図ります。

奉仕プロジェクト部門 担当理事

熊崎 元康

基本方針として、奉仕プロジェクトの3委員会と連携し地域社会の発展に貢献できるように努力を致します。また、奉仕プロジェクト部門の合同事業として、市内在住の幼稚園保育園児及び小学低学年の児童を対象に7月30日の日



曜日に例会を変更して頂き、高山図書館にて「子どもと絵本 本好きの子どもを育てるための講演会とワークショップ」プロジェクトを実施致します。予算としては、61000円計上致します。次に、社会奉仕委員会は、副委員長に西さん、委員に松之木さん、海老沢さん、内田さん、委員長熊崎で活動致します。基本方針として、「社会奉仕活動について理解を深め地域との連携を図る」ことに努力致します。予算は各種団体年会費を含め35000円計上致します。次に、国際奉仕委員会ですが、委員長に益田さん、副委員長に内田さん、委員に高木さん、高殿さん、田中さんをお願いしております。また「ロータリアンとしてこれからのこの惑星の平和や世界市民としてのあり方を考える機会を創出する」を基本方針として活動して頂きます。予算として

講師例会を含め、100000円計上致します。

次に、ロータリー財団委員会です。委員長に前越さん、副委員長に清水さん、委員に橋本さん、中田さん、渡辺甚一さんをお願いしております。また「ロータリー財団の理念や活動を理解して頂く」を基本方針として活動いただきます。また、目標として①ロータリー財団年次寄付 一人 100ドル以上②ポリオ・プラス寄付金 クラブで10ドルを挙げてます。また予算としては、益田清風高校IAクラブと協力して高山祭に募金活動を行うこと、プロジェクト部門合同事業拠出金を含め385000円計上させていただきます。

以上、プロジェクト部門3委員会の報告と致します。今年一年、ご協力よろしくお願い致します。

青少年奉仕部門 担当理事 下田 徳彦

青少年奉仕部門として青少年奉仕/インターアクト委員会と米山記念奨学委員会の2つの委員会を担当させていただき、基本方針として2つの委員会活動を通じて地域の青少年奉仕活動を推進していきます。



青少年奉仕/インターアクト委員会は、①継続活動として「出前講座」を9月13日に松倉中学校を対象に実施します。

②益田清風高校インターアクトクラブの下呂RCとの共同スポンサーとしての協力事業を行っていきます。また今年度初企画として秋の高山祭でインターアクトの生徒と一緒にポリオ根絶募金を実施予定です。

③青少年交換事業については来年の3月11日に「進級留学」について地区青少年交換委員をお招きし、卓話例会を予定しています。

米山記念奨学委員会は水口委員長のもと、会員の皆様により深く事業の意義を感じていただけるよう、米山記念奨学生をお招きし、卓話例会を11月6日に予定しています。

一年間皆様のご協力のもと活動してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

< ニコニコ BOX >

先日は誕生日お祝いをありがとうございました。
お陰様で半世紀生きられました。頂いた水筒で
しっかり水分補給して頑張っ参ろうと思いま
す。どうぞご指導お願い致します。

角竹 正至

美しいお花をありがとうございました。

内田 茂

皆様お久しぶりです。大丈夫、生きていますから。
誕生日のお祝い頂きありがとうございました。
先週、山岡鉄舟翁の命日法要に参加して来まし
た。多感な少年時代を高山で過ごした偉人です。
皆さん、来年一緒に参加しませんか。

大保木 正博

今期は役員なのに自覚がなく岩本会長、申し訳
ありません。本日の理事会から出席します。

足立 常孝

お休みばかりで申し訳ありません。
納涼例会も欠席です。私は元気にやっています。
今年度もよろしくお願い致します。

海老沢 玲子

ニコニコの協力をお願いします。 周 信夫